



こころんNEWS

NO. 8
H20年6月

6月はこれまで検討してきた昭和区の地域福祉課題や計画の方向性（理念）が整理されてきました。また、作業部会の中でワーキンググループができたり、専門職部会の体制ができたりと、これから具体的にどうしていくか検討していくための準備が整いました。職員の間でも職員全体研修を実施し、これまでの経過を職員全体で共有するとともに、昭和区社協の強みや弱みという分析作業をしました。いよいよ具体的な社協事業について議論していきます。

6月の経過報告

- ◆6/3 プロジェクトチーム会議 作業部会で検討するための課題整理を行いました。
- ◆6/10 プロジェクトチーム会議 全体の課題整理を行いました。

◆6/10 第5回専門職部会

- ・2つの事例検討と、今後の体制について話し合いました。
<事例>
 - 精神障害のある一人暮らし高齢者のケース
 - 子どもの虐待がみられるケース

◆6/14 滝川学区 4つの窓のワーク 1日目 (裏面)

◆6/16 第4回作業部会

- ・これまで様々な場面で出てきた地域課題を整理し、今後どの課題について検討していくかを話し合った結果、4つのワーキンググループに分かれることになりました。(裏面)

◆6/18 職員全体研修 参加者32名

- ・プロジェクトチームのメンバーで手分けしてこれまでの経過を報告しました。
- ・SWOT分析という方法を使って、昭和区社協の「強み・弱み・期待・脅威」を出し合いました。
- ・今後、具体的な社協事業を検討していくにあたって、計画策定によって地域や住民だけががんばって変わるのではなく、社協自身も変わらなくてはいけないことを共有し再認識しました。



7月の予定

① プロジェクトチーム会議

7/8 (火) 11:00~12:00

② 第6回専門職部会

7/8 (火) 19:00~21:00

③ ワーキンググループ

- <福祉課題> 7/1 (火) 10:00~12:00
- <担い手> 7/15 (火) 18:00~20:00
- <場づくり> 7/18 (金) 15:00~17:00
- <福祉意識> 7/23 (水) 15:00~17:00

④ 学区担当者会

7/8 (火) 10:00~12:00





ワーキンググループが決まりました！！

6月16日の作業部会において、これまでの研修や会議などでみなさんから出していただいた昭和区の地域福祉課題のカードを、プロジェクト会議で丁寧に分析・類型した結果6つに整理できました。

⇒①福祉意識 ②つながり ③地域の担い手 ④福祉ニーズ ⑤サービスの質 ⑥情報

2/25 地域福祉推進研修会（推進協）から93枚	} 計293枚を ベースに整理
3/26・4/8・5/13 作業部会から49枚	
2/19・5/2 評価委員会から23枚	
11/21・1/29 職員全体研修ワーク から128枚	

こうした地域福祉の課題に対して、これからどう解決していくか作業部会で整理したところ、4つの柱ができました。そこで4つのワーキンググループをつくって、それぞれ課題解決にむけて検討をしていくことになりました。11月にむけて中間報告をする予定です。



<福祉意識>

委員 5人
世話人：三好さん

<担い手>

委員 5人
世話人：浅野さん
長谷川さん

<場づくり>

委員 6人
世話人：日比野さん
小塚さん

<福祉課題>

委員 5人
世話人：堀井さん
江口さん

今月の三大ニュース！！



専門職部会の体制が決まりました！！

6月10日の第5回専門職部会までにこれまで8件の事例検討を重ね、それぞれの課題などを話し合ってきました。

今後はこれらの事例から出た課題などを整理し、今後どういうネットワークが必要か、具体的にどうしていくかを議論していきます。それにむけて部会に部会長・副部会長をおき、事務局とともに今後の部会の運営を担っていただくことになりました。

部会長 塚田外科
塚田規夫医師

副部会長 かなな居宅介護支援事業所
高野 雅子ケアマネージャー

副部会長 障害者地域生活支援センター
浅井貴代子所長



滝川学区で、4つの窓のワーク第1目を開催しました！！

6月14日（土）に、滝川学区地域福祉推進協議会の主催で「4つの窓」のワークをしました。

区政協力委員・民生委員のみなさん43名がご参加くださり、地域ごとに6グループに分かれてワークをし、活発な意見が出されました。

今後はこの意見をもとに、滝川学区推進協議会としての目標や事業を織り交ぜた学区計画を策定していく予定です。

